

「在庫をリアルタイム」で管理しませんか？

在庫確認の手間を ゼロへ0

在庫の下に置くだけで
在庫管理が自動化できる



SmartMat Cloud



このような
企業様に最適です

- 在庫を目視で棚卸している
- 在庫管理や発注に関するルールや基準がない
- 在庫の管理が属人的になっている



ゼロにできます！
これらをすべて

0
ZERO

- ☑ 「大変、もうない！」と慌てて発注してしまう…
- ☑ 欠品が発生したせいで売れなかった、作れなかったという機会損失…
- ☑ 在庫がどこに、どれだけあるか分からず、探し回る苦勞と時間…
- ☑ 過剰在庫で賞味期限切れを起こすなど、ロスの発生…

SmartMat Cloud
5つの特徴

置くだけ



重量を計測することで
残量を自動記録し、閾
値を超えたら自動注文
することもできます。

1g～100kgの
計測が可能



小さなネジからパレ
ット管理の重い資材まで
計測できます。

残量の
自動通知



重さを検知して、閾値
を下回ったときにメー
ルでアラートを受け取
ることができます。

連携にも強い



社内調達部門との工
程連結やシステムとの
データ連携も可能です
。

複数の発注先・
複雑なルールも
対応可



Infomart、オータスカリ
Proなど、業種ごとのさ
まざまな発注先に対
応しています。

中部テレコミュニケーション株式会社

法人サービス受付窓口

☎ 052-740-8001

導入事例

CASE-1

膨大な種類の
ボルト類が
重量管理
できるように



製造業

Before

約1万点の部品の在庫管理と棚卸に膨大な時間がかかっていた在庫管理は、毎朝2人がかりで30分必要だった



50%時間削減

After

在庫管理の時間が半分にになり適切なタイミングでの発注が可能に

CASE-2

毎日2時間かかっていた在庫管理・発注業務時間が25分に



小売業

Before

1000~2000もの膨大な部品の在庫管理と発注業務に毎日2時間もかかっていた



80%時間削減

After

製品開発・仕組み構築などの本来行うべき業務に集中できるように

CASE-3

治療の合間に行っていた在庫管理の時間を1/9に



医療業

Before

スペースに限りがあるため、欠品させないように毎日現物を数え、発注を出していた



88%時間削減

After

治療の合間に現物を見に行く時間が、週270分から週30分への短縮に

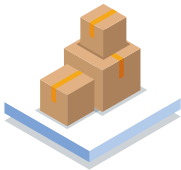
※削減量の計算式は各社にて試算

SmartMat Cloud の使い方

置くだけで面倒な在庫管理、
発注業務を自動化します。

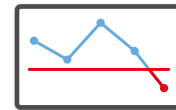
1 スマートマット

在庫の下に置くだけで、重量を自動計測して、クラウドに送信します。



2 クラウドソフト

在庫、消費データを見える化し、自動で棚卸発注・入出庫管理ができます。



3 アラート・自動発注

在庫が減少すると、自動で通知し、自動で発注します。



- マットはA3~A6の幅広い4サイズ展開。
- 冷蔵庫内での利用も可（推奨温度0度~35度）

詳しくはお問い合わせください

ctc SolutionLINK
中部テレコミュニケーション株式会社



お気軽に
お電話ください

052-740-8001